

# アセンテック株式会社

## 2021年1月期

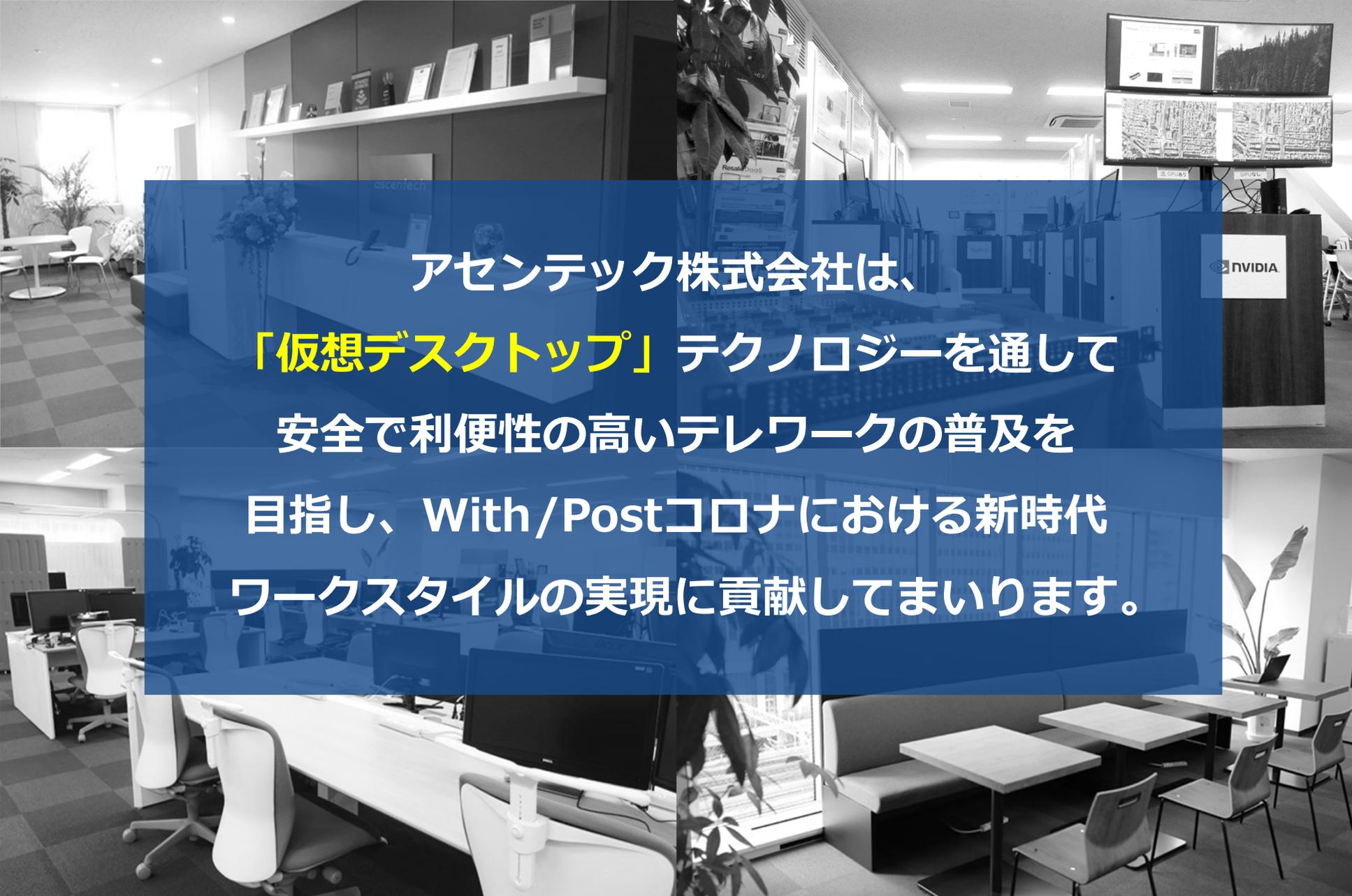
### 決算説明会資料

2021年3月11日

東証一部 証券コード3565

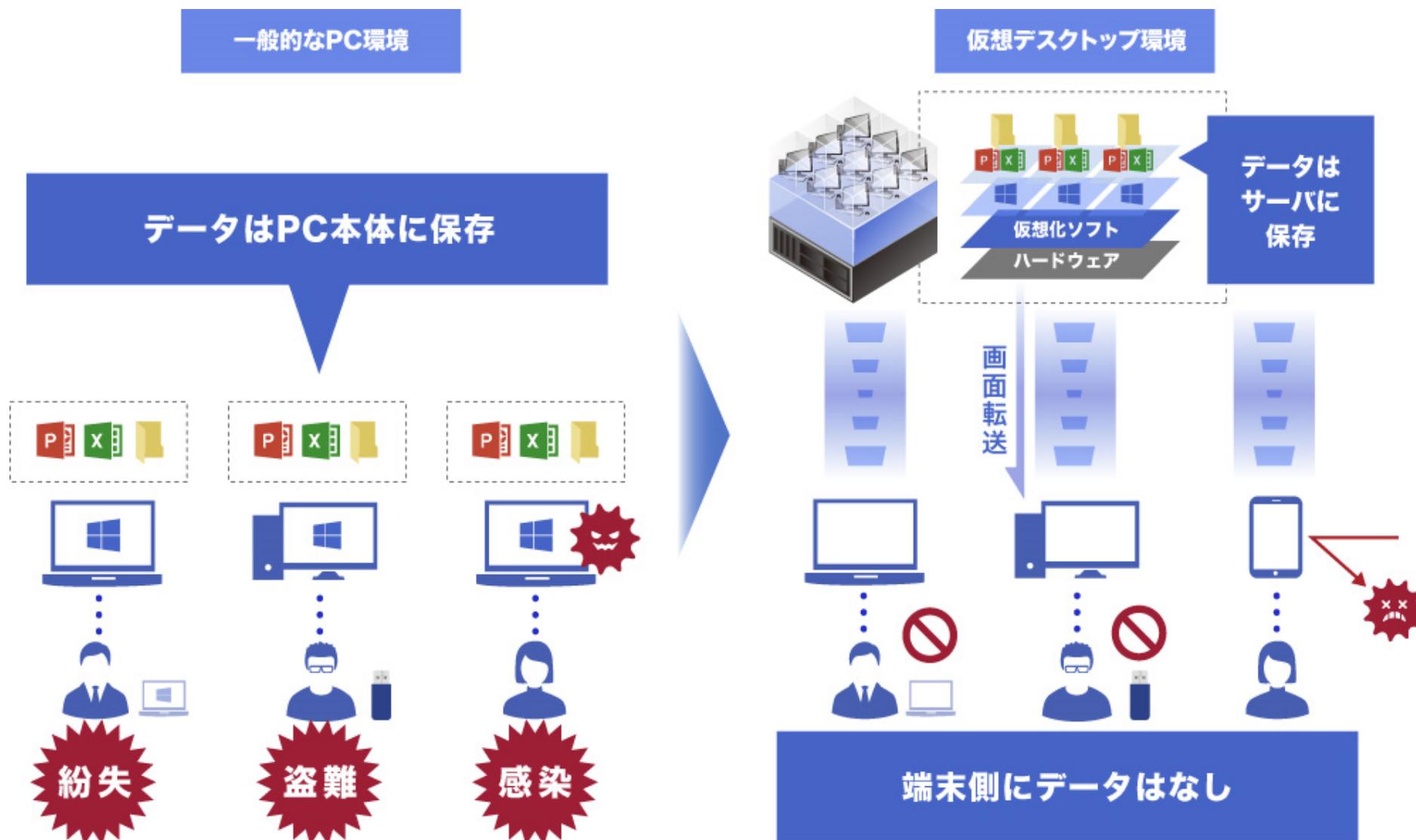
Copyright Ascentech K.K. All right reserved.





アセンテック株式会社は、  
**「仮想デスクトップ」**テクノロジーを通して  
安全で利便性の高いテレワークの普及を  
目指し、With/Postコロナにおける新時代  
ワークスタイルの実現に貢献してまいります。

# 仮想デスクトップとは？



■ 1

**2021年1月期 決算報告**

■ 2

2022年1月期 業績の見通し

■ 3

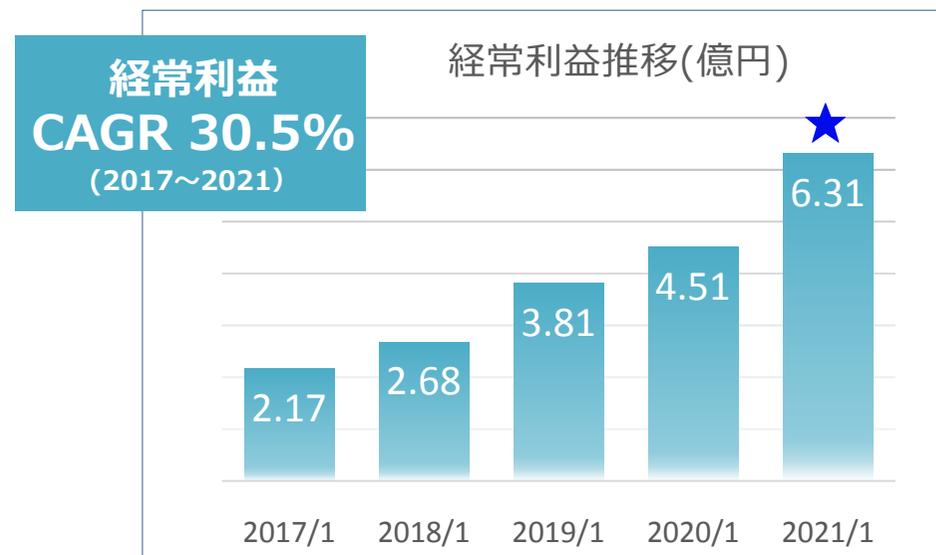
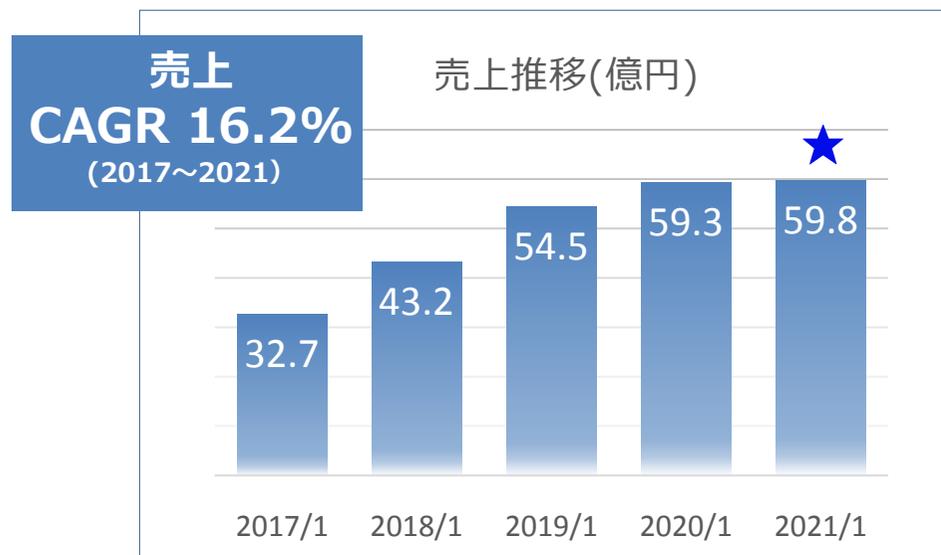
マーケティング ハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

# 2021年1月期 決算 サマリー

## 売上・利益共に過去最高を達成



## 決算サマリー

- ◆ 3期連続で過去最高益を更新、5期連続で増収増益を達成
- ◆ 経常利益は、対前年比40%増と高い成長を記録
- ◆ 仮想デスクトップ事業における各種製品販売、サービスビジネスが拡大
- ◆ 利益成長要因は、自社製品、サービス、継続収入ビジネスの伸び
- ◆ クラウドインフラ事業は、コロナの影響で導入延期等を受けマイナス

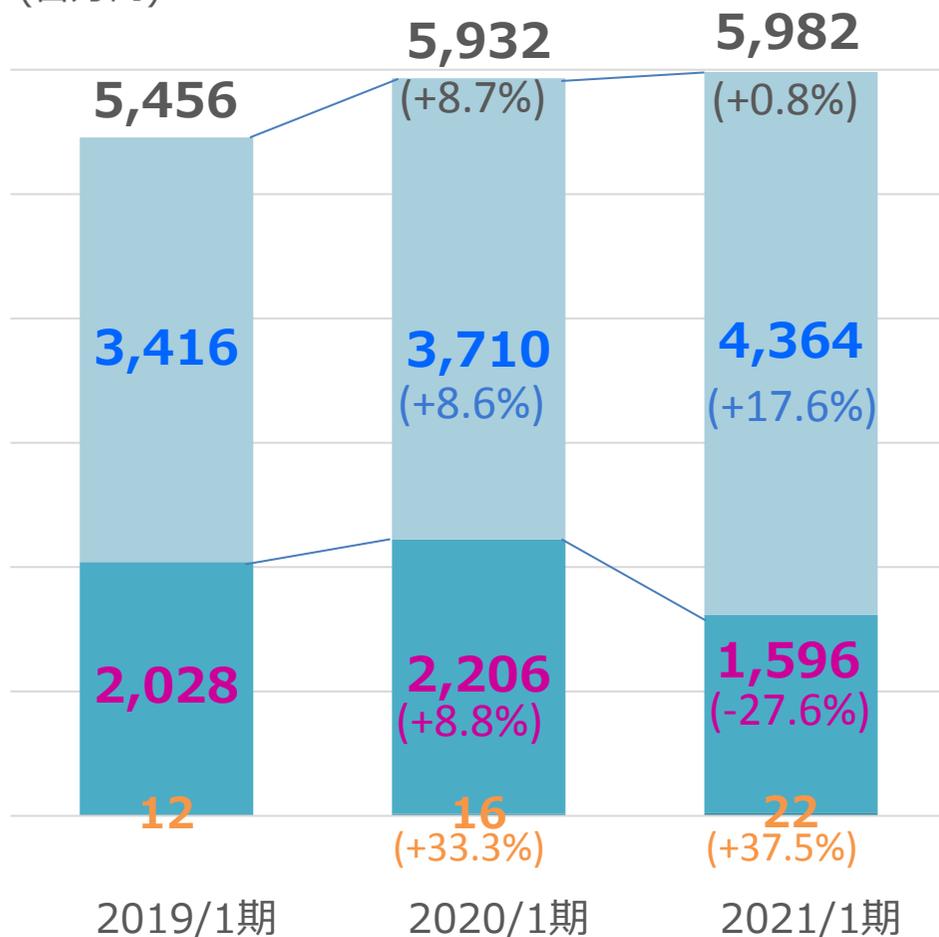
# 2021年1月期 決算 サマリー

## 通期業績 前期比及び予算達成率

| (百万円)             | 20/1期<br>業績 | 21/1期<br>業績予想 | 21/1期<br>修正業績予想<br>(20/8/25) | 21年1期<br>業績 | 前期比    | 予算達成率  |
|-------------------|-------------|---------------|------------------------------|-------------|--------|--------|
| 売上高               | 5,932       | 6,200         | 6,200                        | 5,982       | +0.8%  | 96.5%  |
| 営業利益              | 456         | 505           | 568                          | 607         | +33.1% | 106.9% |
| 経常利益              | 451         | 505           | 588                          | 631         | +40.0% | 107.3% |
| 当期純利益             | 325         | 350           | 407                          | 422         | +29.7% | 103.7% |
| 1株当たり<br>当期純利益(円) | 24.25       | 26.06         | 30.07                        | 31.21       | +28.7% | 103.8% |

## 事業領域別売上推移

(百万円)



| 事業領域 / 製品・サービス              | 継続<br>収入 | 自社 |      |
|-----------------------------|----------|----|------|
|                             |          | 製品 | サービス |
| <b>■ 仮想デスクトップ</b>           |          |    |      |
| 仮想化ソフトウェア(Citrix、Vmware等)   |          |    |      |
| シンクライアント端末(Atrust、Dell等)    |          |    |      |
| Resalio Lynxシリーズ            | ✓        | ✓  |      |
| プロフェッショナルサービス(1年未満)         |          |    | ✓    |
| プロフェッショナルサービス(1年以上)         | ✓        |    | ✓    |
| <b>■ クラウドインフラ</b>           |          |    |      |
| リモートPCアレイ                   |          | ✓  |      |
| サーバ(HPE, Dell, Lenovo等)     |          |    |      |
| フラッシュストレージ等(HPE-Nimble)     |          |    |      |
| ハイパーコンバージド製品(HPE、Dell)      |          |    |      |
| 自営保守(リモートPCアレイ/Citrix ADC等) | ✓        |    | ✓    |
| <b>■ クラウドサービス</b>           |          |    |      |
| Resalio DaaS SS             | ✓        |    | ✓    |
| Citrix Cloud                | ✓        |    |      |
| Google Cloud                | ✓        |    |      |

■仮想デスクトップ ■クラウドインフラ ■クラウドサービス

■ 1

2021年1月期 決算報告

■ 2

**2022年1月期 業績の見通し**

■ 3

マーケティング ハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

## ■ 事業環境見通し

- ◆ サイバーセキュリティ対策として仮想デスクトップ需要は引き続き拡大
- ◆ ポストコロナにおいてもテレワーク利用はワークスタイルとして定着
- ◆ 2020年普及したテレワークはセキュリティ面、運用面の課題があり、その課題を解決するため、次のフェーズに移行
- ◆ クラウドインフラ事業におけるサーバ、ストレージ需要は復調

## ■ 当社の対応

- ◆ デジタルトランスフォーメーション（DX）を高度なセキュリティで実現するため、「Resalio Lynx」を中心に製品開発を強力的に推進
- ◆ 仮想デスクトップ案件増に伴ないエンジニアの採用・育成を強化
- ◆ リモートアクセスソリューション「リモートPCアレイ」の需要増と販売パートナー急拡大に対応した販売体制を構築

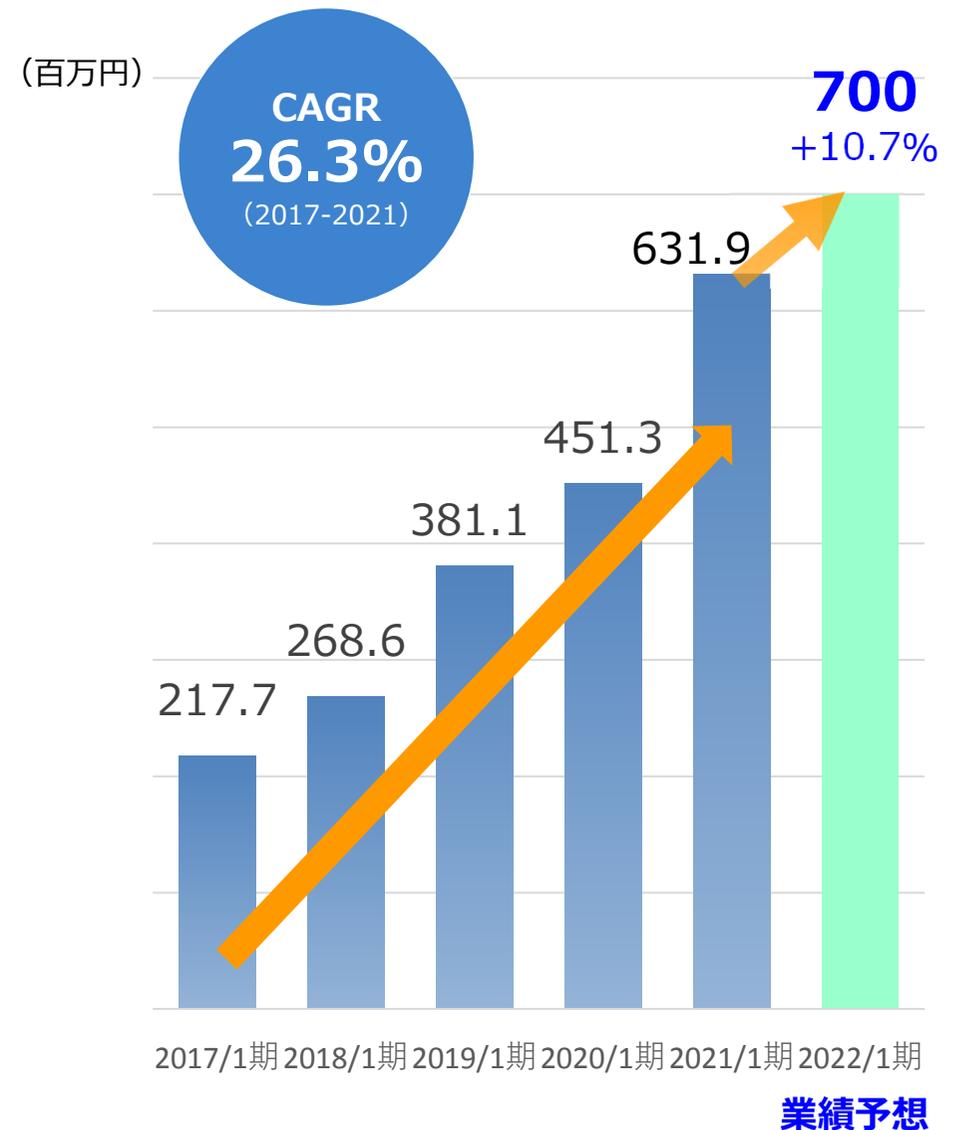
## 成長戦略を実行し増収増益達成を目指します

|               | 2022年1月期<br>通期予想 | 前期実績比<br>増減率 | 2022年1月期<br>上期予想 | 2022年1月期<br>下期予想 |
|---------------|------------------|--------------|------------------|------------------|
|               | 金額               | %            | 金額               | 金額               |
| 売上高 (百万円)     | <b>6,500</b>     | +8.6         | 3,350            | 3,150            |
| 営業利益 (百万円)    | <b>700</b>       | +15.3        | 353              | 347              |
| 経常利益 (百万円)    | <b>700</b>       | +10.8        | 353              | 347              |
| 当期純利益 (百万円)   | <b>485</b>       | +14.8        | 245              | 240              |
| 1株当たり当期純利益(円) | <b>35.84</b>     | —            | 18.10            | 17.74            |

## 売上高推移



## 経常利益推移



# 配当方針について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しつつ、財務状況、資金需要等を総合的に勘案し、戦略的投資として活用する内部留保とのバランスをとりながら、経営成績に合わせた利益配分を基本方針としております。

| 1株当たりの配当金      |        |              |              |              |
|----------------|--------|--------------|--------------|--------------|
| 基準日            | 第二四半期末 | 期末           | 合計           | 配当性向         |
| 2020年1月期       | 0円00銭  | <b>7円00銭</b> | <b>7円00銭</b> | <b>14.4%</b> |
| 2021年1月期       | 0円00銭  | <b>3円50銭</b> | <b>3円50銭</b> | <b>11.2%</b> |
| 2022年1月期<br>予想 | 0円00銭  | <b>3円50銭</b> | <b>3円50銭</b> | <b>9.8%</b>  |

(注) 当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年1月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、2021年1月期及び2022年1月期(予想)につきましては、前述の株式分割の影響を考慮した配当金の金額を記載しております。

■ 1

2021年1月期 通期決算報告

■ 2

2022年1月期 業績の見通し

■ 3

**マーケティング ハイライト**

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

## ■ メディア掲載を積極的に推進

2020/12/15 中国経済連合会に当社紹介が掲載されました

2020/8/24 日経CNBCで放送されている番組「トップに聞く」に  
当社代表取締役社長がゲスト出演

番組ホームページ [https://www.ascentech.co.jp/news/info/pr200909\\_01.html](https://www.ascentech.co.jp/news/info/pr200909_01.html)

2020/8/12 日本経済新聞社「NEXT1000資産効率高い中堅企業」において  
1位となりました

**「NEXT1000 資産効率高い中堅企業」**（日本経済新聞）

<https://webreprint.nikkei.co.jp/r/B935E0EC46934F6990D44B4BABA190C0/>

2020/7/29 自治体通信に「仮想デスクトップによるテレワーク環境の整備」  
記事掲載

**シンクライアント専用OSで実現する、セキュアなテレワーク環境**

[https://www.jt-tsushin.jp/interview/jt25\\_ascentech/](https://www.jt-tsushin.jp/interview/jt25_ascentech/)

# マーケティング ハイライト

## セミナーは、Webオンラインセミナーに切替えて開催

2020年12月17日開催 **Webinar**

Webinar  
二要素認証でより安全なテレワーク環境を実現  
セキュリティ向上セミナー  
2020年12月17日(木) 11:00-12:00



2020年12月15日開催 **Webinar**

Webinar  
テレワークでも生産性向上を  
SysTrackとリモートPCアレイで実現  
2020年12月15日(火) 11:00-12:00



2020年11月26日開催 **Webinar**

Webinar  
ワークステーション業務をテレワーク化させる  
最新のeVDIソリューション  
2020年11月26日(木) 11:00-12:00



2020年11月24日開催 **Webinar**

Webinar  
九州工業大学登壇ウェビナー  
PC必修化に向けて考慮すべきポイント  
2020年11月24日(火) 11:00-12:00 主催: パナソニック インフォメーションシステム株式会社 国立大学法人九州工業大学 林 豊洋 氏



2020年11月17-19日開催 **イベント**

2020.11.17 TUE - 11.19 THU  
citrix  
Future of Work Tour 2020 Japan - Digital  
参加費: 無料 事前申込制 場所: オンライン 参加登録はこちら



2020年10月14日開催 **Webinar**

Webinar  
Web分離を簡単に、低料金で実現  
Citrix Secure Browser サービスのご紹介  
2020年10月14日(水) 13:00-14:00



2020年10月12-23日開催 **イベント**

日経 XTECH EXPO 2020  
会期 | 2020.10.12 [月] - 10.23 [金]



2020年10月12-17日開催 **イベント**

Networld X 2020  
for Online  
10月12日(木) - 10月17日(水)



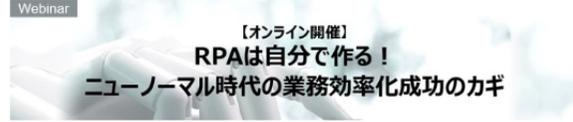
2020年10月2日開催 **Webinar**

Webinar  
Q&A 低コストVDIソリューション  
Q&A徹底解説セミナー  
日時 2020年10月2日(金) 14:00~15:00



2020年9月25日開催 **Webinar**

Webinar  
【オンライン開催】  
RPAは自分で作る!  
ニューノーマル時代の業務効率化成功のカギ



2020年8月27日開催 **Webinar**

Webinar  
テレワーク導入でも悩まない! 仮想デスクトップインフラの決定版!!  
Nutanix on HPE ProLiant DX &  
Citrix Cloudのご紹介  
2020年8月27日(木) 11:00-12:00



2020年7月28日開催 **Webinar**

Webinar  
Google Cloud で実現!  
テレワークに必要な VDI の早期構築  
2020年7月28日(火) 16:00-17:55



2020年7月9日開催 **Webinar**

Webinar  
セキュアなVDIを手軽に構築する方法  
2020年7月9日(木) 11:00-11:50



2020年7月2日開催 **Webinar**

Webinar  
ivanti INTERCHANGE  
VIRTUAL WORLD TOUR  
ivantiが語る新しいIT様式  
2020年7月2日(木)



2020年6月25日開催 **Webinar**

Webinar  
密の解消でテレワークを快適に  
ソフトウェアだけで既存VDIパフォーマンスを大幅改善  
2020年6月25日(水) 11:00-11:50



2020年6月24日開催 **Webinar**

Webinar  
100%の可用性を保証!  
HPE Primeraを分かりやすく大解剖!  
2020年6月24日(水) 16:00-17:00



2020年6月10日開催 **Webinar**

Webinar  
急なテレワーク導入でも悩まない! VDIインフラの決定版!  
Nutanix on HPE ProLiant DXのご紹介  
2020年6月10日(水) 16:00-17:10



2020年5月28日開催 **Webinar**

Webinar  
テレワーク時代のVDIに最適な  
プラットフォームの選び方  
2020年5月28日(木) 16:00-17:00



2020年5月27日開催 **Webinar**

Webinar  
簡単、安心、低コストなシンククライアントを使おう!  
30分で解説 Resilio Lynx セミナー  
2020年5月27日(水) 11:00-11:40



2020年4月21日開催 **Webinar**

Webinar  
サクサク動く!  
ChromebookとCitrixの組み合わせが最高のワケとは?  
~手軽・簡単・安全に始めるテレワーク~  
2020年4月21日(火) Webinar



2020年2月21日(金) 開催 **Webinar**

Webinar  
低コストVDIインフラQ&A徹底解説セミナー  
日時 2020年2月21日(金) 15:30~17:10 会場 アセンテック VDIイノベーションセンター



# 導入事例：リモートPCアレイ 宮城県 女川町役場



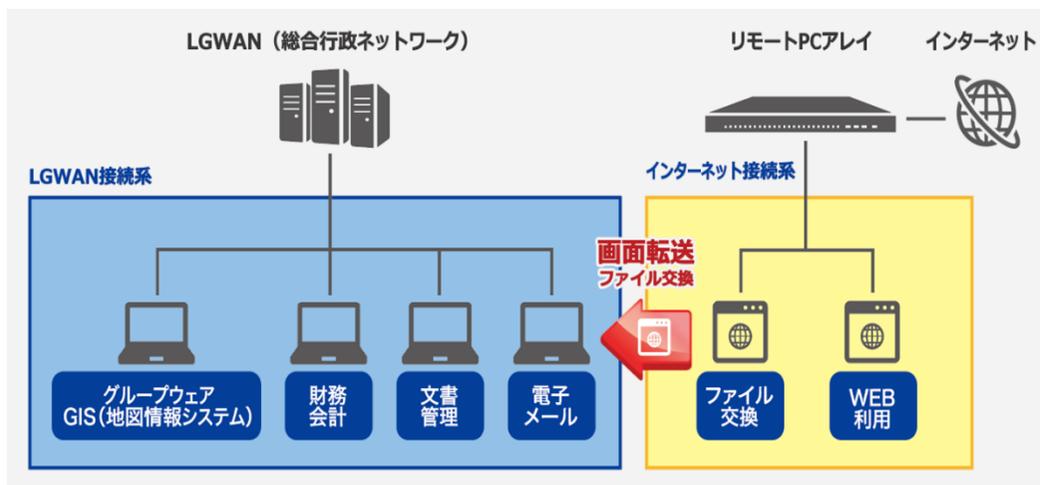
## 『リモートPCアレイ200』を6台 (端末180台相当) 導入

### 背景

- 総務省による情報セキュリティ対策の強化、庁内情報システムの再構築
- LGWAN (総合行政ネットワーク)とインターネットを分離

### 導入効果

- 庁内LGWANネットワークのPCから安全にアクセスすることが可能
- 短期間かつ低コストで、ストレスなく新システムに移行



# リモートPCアレイ 地方自治体で採用が加速

## リモートPCアレイ



### VDI導入時の課題を解決！

- 初期導入コストを大幅削減
- 設計構築期間の大幅短縮
- パフォーマンス障害の低減



★ 女川町役場様

情報セキュリティ対策の強化



■ 1

2021年1月期 通期決算報告

■ 2

2022年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

**更なる成長に向けた事業戦略**

- 1. 自社製品拡大に向けた研究開発**
- 2. 継続収入ビジネスの拡大**
- 3. 事業拡大に向けた戦略的投資**

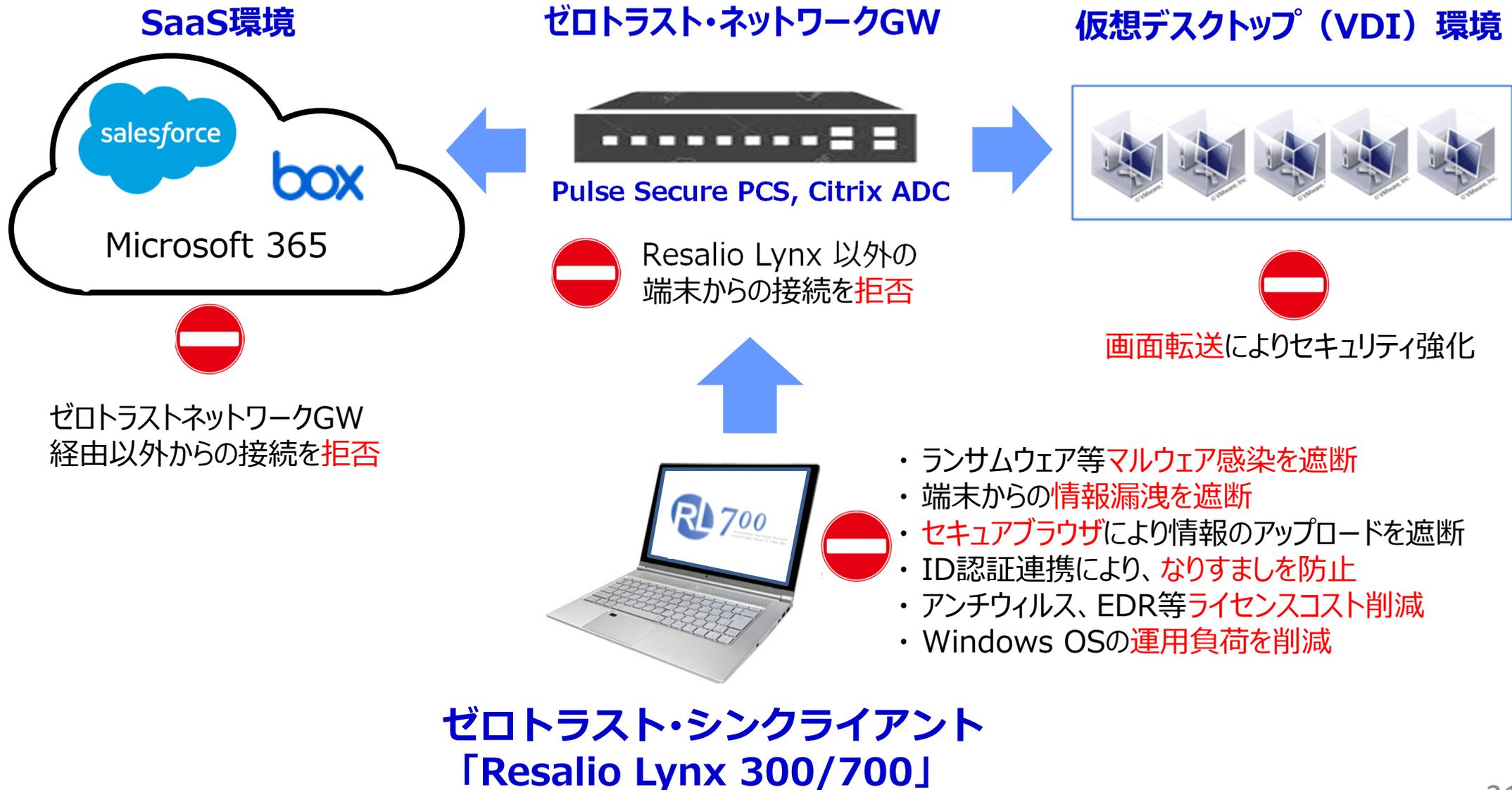
- 1. 自社製品拡大に向けた研究開発**
2. 継続収入ビジネスの拡大
3. 事業拡大に向けた戦略的投資

## ■ 自社製品拡大に向けた研究開発

当社は、**ソフトウェア型シンククライアント「Resalio Lynx」**の開発を行っております。仮想デスクトップ<sup>o</sup>（VDI）アクセス端末として、金融機関や公的機関等多くのお客様に採用され、着実に実績を伸ばしてまいりました。

そして、IT環境が5G+クラウドへと変革していく中で、**VDIとゼロトラストアクセスをハイブリッドで対応し、DXを支えるセキュアクライアント製品「ゼロトラスト・シンククライアント」OS**の研究開発をすすめております。

## ■ ゼロトラスト・シンククライアントの開発計画



# Resalio Lynx 導入事例：三菱UFJ銀行様

## 三菱UFJ銀行が「Resalio Lynx 700」を採用

当社開発のシンクライアントOSによりセキュアな在宅勤務が可能に

2020年4月13日

アセンテック株式会社

アセンテック株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 直浩）は、株式会社三菱UFJ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：三毛 兼承、以下 三菱UFJ銀行）が、既存PCをシンクライアント化する当社開発のOS「Resalio Lynx 700（レサリオリンクス）」を採用したことを発表します。

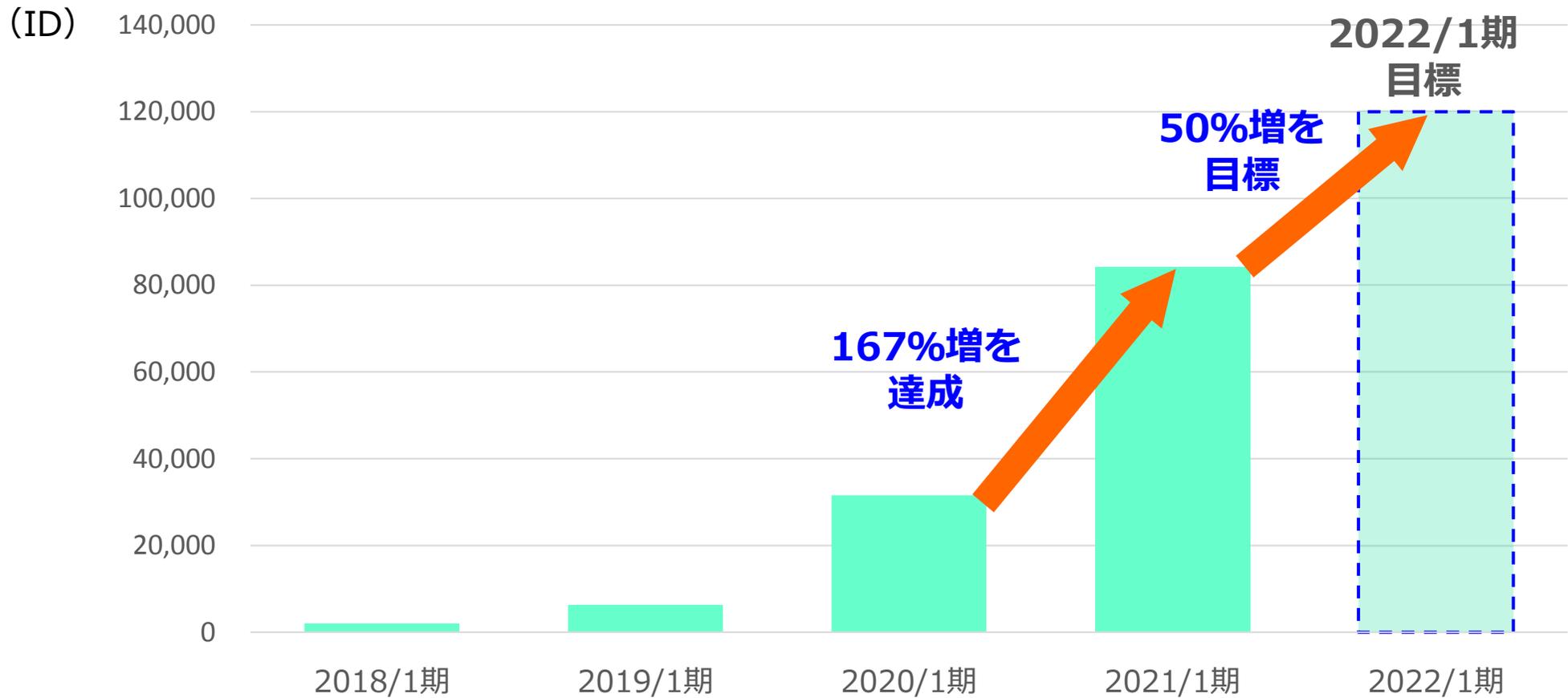
三菱UFJ銀行は、2010年より業界に先駆け、仮想デスクトップ及びシンクライアントを活用した大規模システムを構築し、高度なセキュリティを備えたオフィスシステムを実現されました。今回、高いセキュリティレベルを維持しつつ、更に在宅勤務やテレワークを実現するために、独自の新しいエンドポイントシステム「PAPRIKA端末（パプリカ）」を導入されました。

「PAPRIKA端末」には、薄型軽量PC並びにシンクライアントOSとして当社の「Resalio Lynx 700」が採用され、2019年より順次導入されております。

「Resalio Lynx 700」は、全く新しい起動方式や特許取得技術（特許第 6539701号）を組み込むことで、セキュリティ向上及び運用負荷低減が図られております。端末のOSをWindowsから「Resalio Lynx 700」に変更し、端末にデータを保存することなくセキュリティ性を向上させるとともに、日々のセキュリティパッチ適用頻度の軽減により、運用負荷軽減も実現されております。

当システムを本部勤務の行員を中心に展開することで、在宅勤務など仕事環境にとらわれない新しい働き方を加速させ、感染症発生などの危機的状況下においても柔軟に対応することが可能となりました。

## Resalio Lynx サブスクリプション契約ID数 推移



## 「リモートPCアレイ」新製品をリリース（2020年5月）

### Intel Core i5搭載モデル発表後

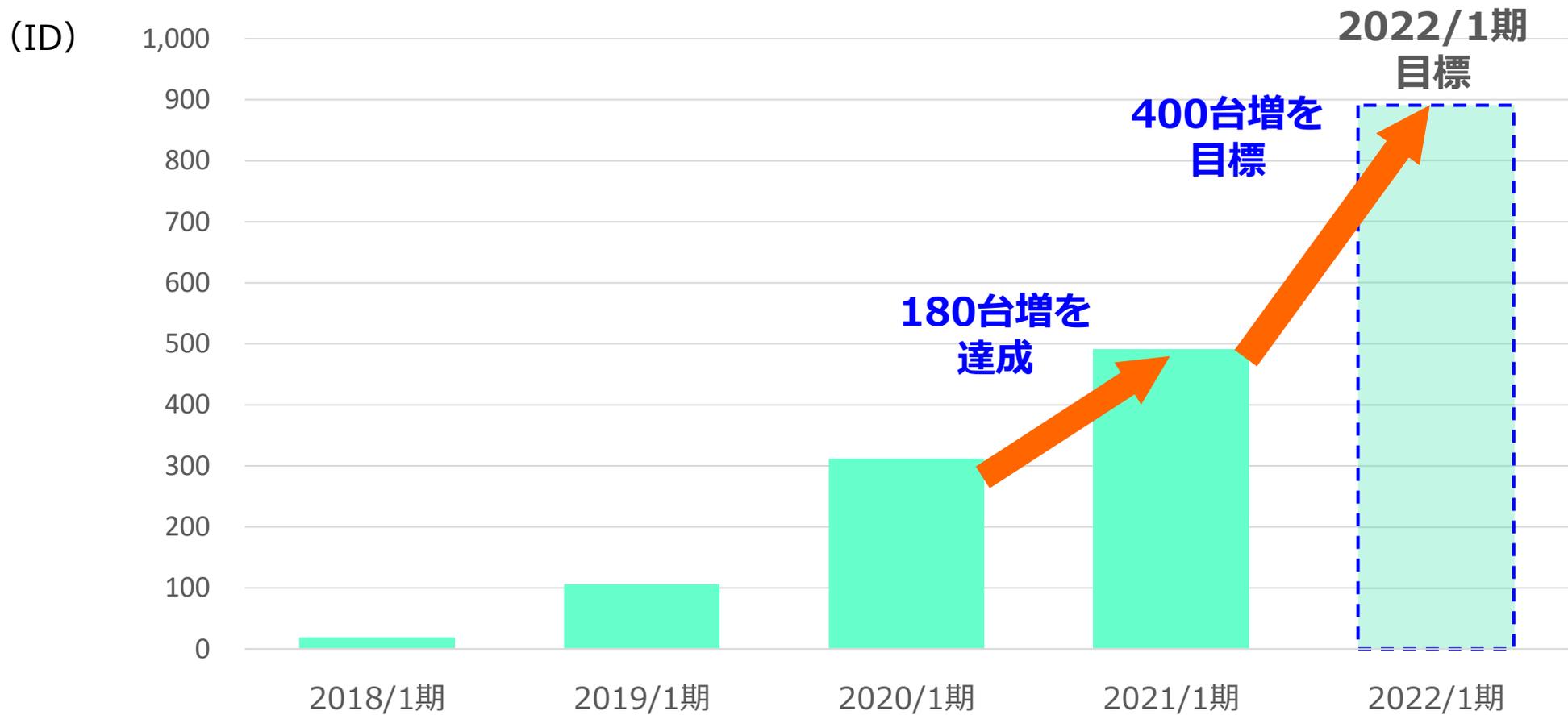
ナレッジワーカー等対象ユーザーが広がり、案件が大型化へ。

- ◆ リモートPCアレイ100（PC 20台搭載モデル）  
汎用的な仮想デスクトップ利用に加え、  
Teams/Zoom等テレワーク環境における、  
Webミーティングも対応
- ◆ リモートPCアレイ50（PC 5台搭載モデル）  
主要な RPA（WinActor、UiPath、  
Automation Anywhere、アシリレラ等）の  
利用に適しており、ロボットの処理能力を向上



# 自社製品の開発と展開：リモートPCアレイ

## ■ リモートPCアレイ 累計出荷台数



1. 自社製品拡大に向けた研究開発
2. **継続収入ビジネスの拡大**
3. 事業拡大に向けた戦略的投資

## ■ 継続収入ビジネスの拡大

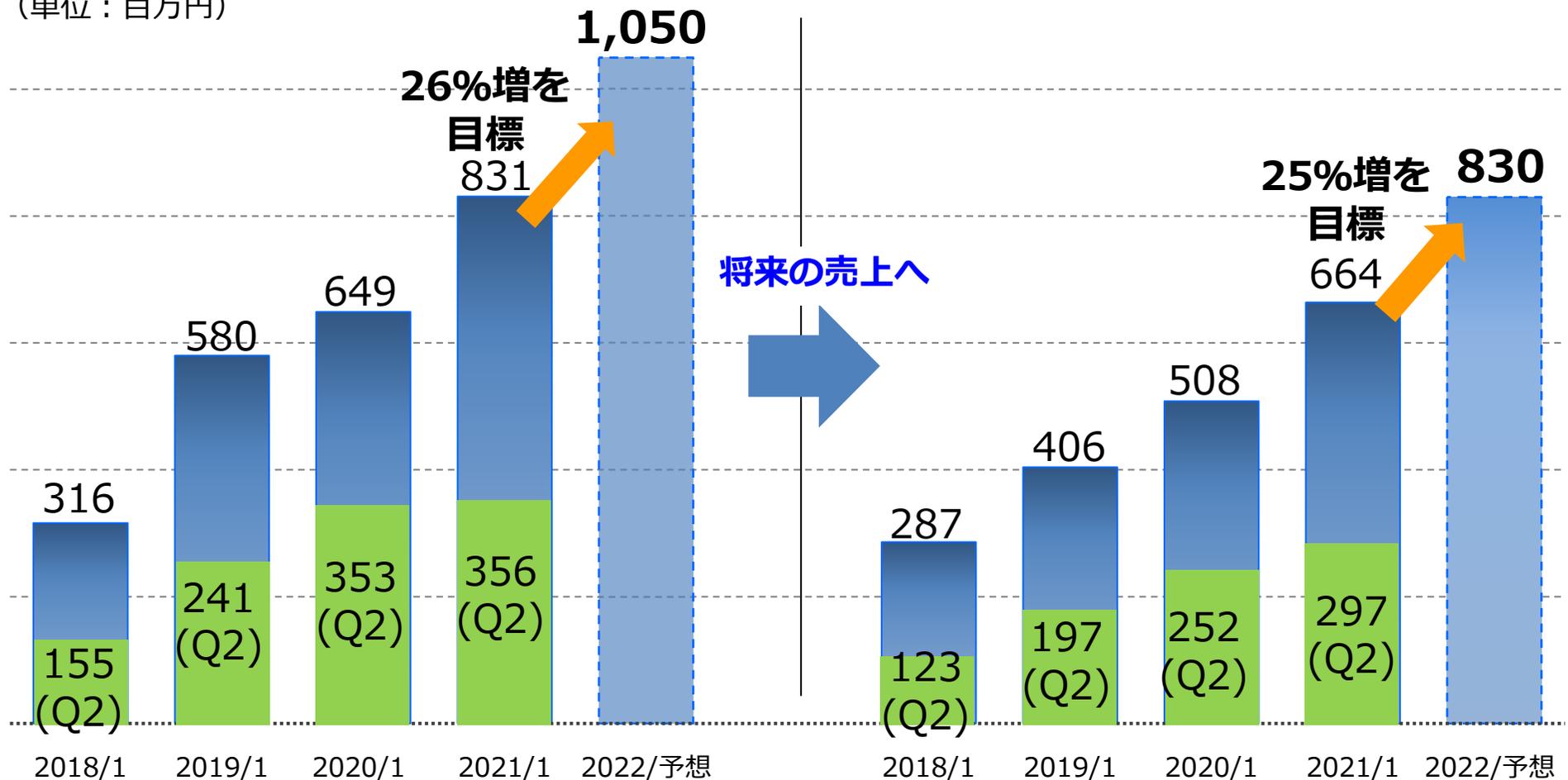
当社は、更なる利益成長と堅牢な企業基盤を構築するために、**継続収入ビジネスの拡大**を目指しております。  
以下を具体的な施策として展開しております。

- Resalio Lynxのサブスクリプション化
- 自営保守ラインアップの拡大
- プレミアサポート&サービスの拡大
- クラウドサービスの展開

## 継続収入受注ベース 実績と目標(将来の売上)

## 継続収入売上ベース 実績と目標(その年度の売上)

(単位：百万円)



1. 自社製品拡大に向けた研究開発
2. 継続収入ビジネスの拡大
3. **事業拡大に向けた戦略的投資**

## ■ 事業拡大に向けた戦略的投資

当社が更なる成長を遂げるためには、

- ◆ テクノロジーパートナーとのアライアンス
- ◆ 販売パートナーとのアライアンス

両面での戦略的アライアンスが必要であるとの考えに基き

- 仮想デスクトップ事業
- クラウドインフラ事業
- クラウドサービス事業

それぞれの事業拡大を目指し、パートナーとの**資本・業務提携等、戦略的投資**を実行してまいります。

## Atrust Computer Corp. への出資を決定

(2021年1月27日)

### Atrust Computer Corp.



1. 本社：台湾 桃園市
2. CEO：H.T. Cho（HTC Corp.創業者）
3. 設立：2007年
4. 事業内容：シンククライアント、ゼロクライアント、サーバー及びマネジメントソフトウェアの設計製造

### 出資の目的

Atrust社は、当社との協同開発製品「リモートPCアレイ」、シンククライアント製品、そしてマネジメントソフトウェア等の開発製造を行っており、当社の重要なテクノロジーパートナーです。以下を目的に出資を決定しました。

1. 長期に渡り、Atrust社との関係を強固に維持
2. Atrust社全製品の国内独占販売権の取得
3. 「リモートPCアレイ」の新製品開発において、国内のお客様ニーズを製品開発に反映し、競争力のある優位な製品・サービスを提供

## Pulse Secure（パルスセキュア）社とディストリビュータ 契約を締結

（2020年12月7日）



### 米国本社：Pulse Secure, LLC（注）

設立：2014年7月  
所在地：米国カリフォルニア州サンノゼ  
社員数：800名  
CEO：スダカー・ラマクリシュナ  
Web: <https://jp.pulsesecure.net/>

VPNのトップベンダーとして**Fortune 500の80%**がPulse Secureの顧客企業

新サービス **Pulse Zero Trust Access** は、ゼロトラストに求められる要素を全て包括

パルスセキュア社はセキュアアクセスのトップベンダーとしてVPNからゼロトラストソリューションと幅広いセキュリティ製品をグローバルで展開しております。

当社は、パルスセキュア社の製品が次世代のキーテクノロジーと捉え、自社製品「Resalio Lynx」と連携し、ゼロトラスト トータルソリューションを提供してまいります。

注) 買収によりPulse Secure, LLCは、現在Ivanti Inc.の一事業部門です。ディストリビュータ契約はIvanti社に引き継がれております。

## ■ (株)ピー・ビーシステムズとの資本・業務提携 (2020年5月14日)

当社は、株式会社ピー・ビーシステムズ（証券コード：4447、本社：福岡市博多区、代表取締役社長：富田 和久）と「働き方改革」を実現するITにおいて、製品・サービスの企画から販売まで、幅広い分野で業務提携いたしました。

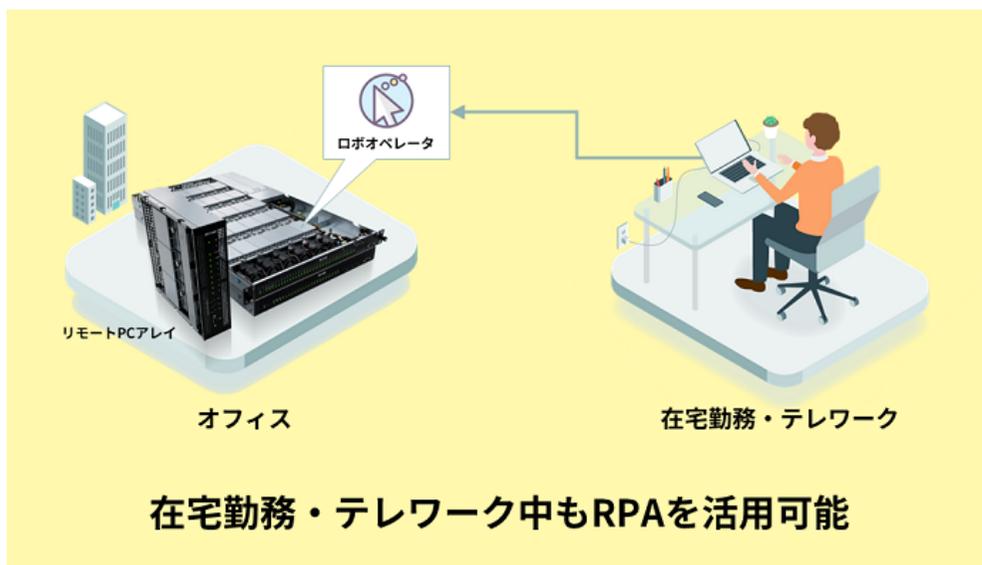
### シナジー効果：テレワーク関連ビジネスの強化、地理的な補完、新分野への挑戦

業務提携の内容：

- 1.両社が長年にわたり蓄積したVDIに関するノウハウや販売力・技術力に、アセンテック独自製品である「リモートPCアレイ」、「Resalio Lynx」を付帯させたVDIソリューションを企画し、高品質で、安全なVDIのトータルソリューションを国内市場へ提供する。
- 2.ピー・ビーシステムズが推進する企業の「働き方改革」「テレワーク」対応向けソリューションである「デジタルコラボレーション導入サービス」・「デジタルワークスペース導入サービス」・「アプリケーション仮想化導入サービス」へ、アセンテックが加わる事で企画・研究・開発・販売を更に充実・加速させる。
- 3.アセンテックが海外製の優良で汎用的なソフトウェアやITサービスを発掘し、ピー・ビーシステムズが最上位アライアンスパートナーとして国内販売をリードする連携販売スキームを確立する。

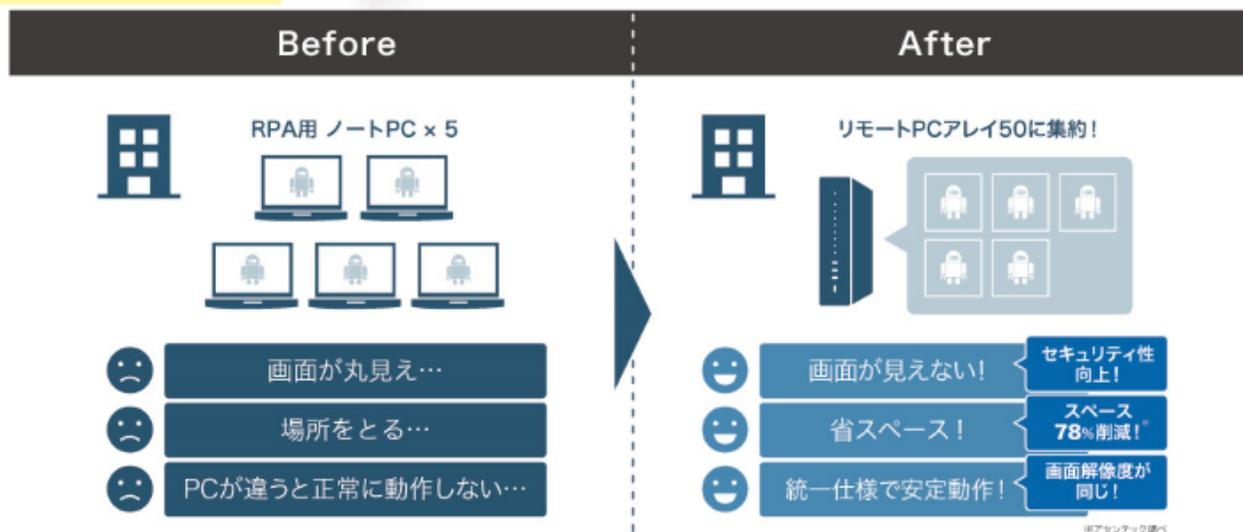
## 国産RPAソリューション「アシリレラ」提供に向け パナソニック インフォメーションシステムズと協業開始

(2020年9月1日)



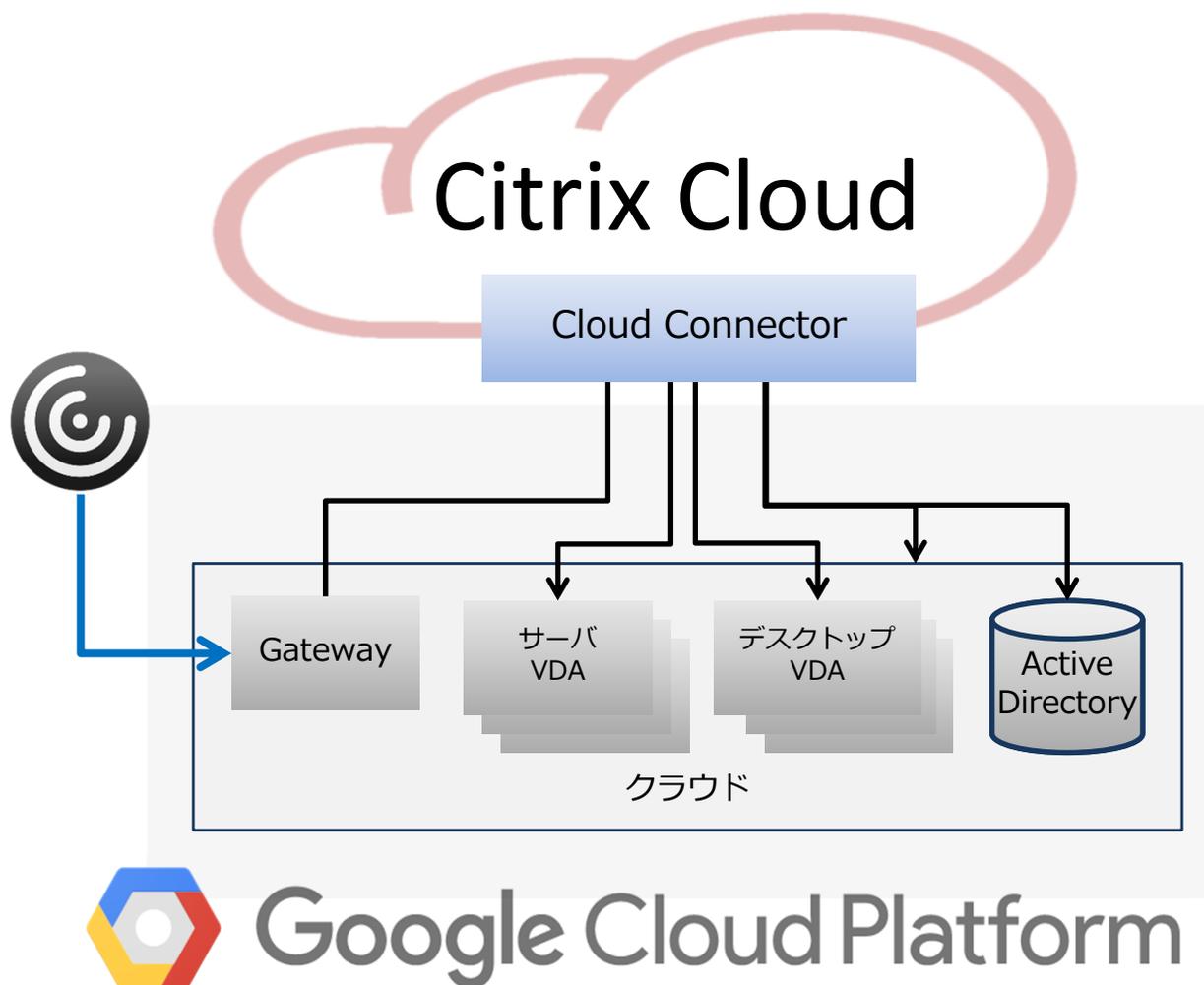
アシリレラの「ロボオペレータ」は、IT知識不要、  
シンプルな操作で簡単にロボットを作成できる  
純国産のデスクトップ型RPAソリューション。

RPAを「リモートPCアレイ」上に  
実装することで、運用負荷を軽減し、  
セキュリティを向上。



## Google Cloud Platform (GCP) 取扱い開始 (2020年9月3日)

Google Cloud + Citrix Cloud + アセンテックサービスで  
GCP上でVDI環境をスピーディに構築、オールクラウドでテレワーク環境を提供。



テレワーク環境を設備投資なしで  
スピーディに構築可能

ICAプロトコルでハイパフォーマンス、  
きめ細かなポリシー制御も可能

クラウドでの構築 & 運用で、  
情報システム部門もテレワーク可能

## 将来見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

# 補足資料

# 会社概要と沿革

## 会社概要

|       |   |   |
|-------|---|---|
| 商号    | アセンテック株式会社<br>Ascentech K.K.  |   |
| 所在地   | 【本社】東京都千代田区神田練堀町3 大東ビル9 F<br>【インフラソリューションラボ】<br>東京都台東区台東1-14-9 清水ビル4 F  |   |
| 設立年月日 | 2009年2月2日   |   |
| 資本金   | 2億3,403万円 (2021年1月31日現在)  |   |
| 役員    | 代表取締役社長<br>取締役副社長<br>社外取締役<br>社外取締役<br>社外取締役 (監査等委員)<br>社外取締役 (監査等委員)<br>社外取締役 (監査等委員)  | 佐藤 直浩<br>松浦 崇<br>萬歳 浩一郎 (非常勤)<br>高谷 英一 (非常勤)<br>松田 英典<br>山本 勲 (非常勤)<br>吉井 清 (非常勤) |
| 従業員数  | 80名 (2021年1月31日現在)  |   |
| 上場市場  | 東京証券取引所第一部(2019年9月20日より) 証券コード: 3565  |   |
| 取引銀行  | 三菱UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行   |   |
| 事業内容  | 仮想デスクトップに関連する製品開発、販売及び<br>コンサルティングサービスの提供   |   |
| 主要取引先 | 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、エヌビディア合同会社、シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社、株式会社ソリトンシステムズ、ダイワボウ情報システム株式会社、デル株式会社、日本アイ・ビー・エム株式会社、日本クアンタムストレージ株式会社、日本ナレッジ株式会社、日本ヒューレット・パッカード株式会社、日本マイクロソフト株式会社、株式会社ネットワークワールド、株式会社ラネクシー、レノボ・ジャパン株式会社、Atrust Computer、Cortado AG、Nexenta Systems, Inc.、Numecent、SafeNet, Inc.など |   |

## 沿革

|          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 2021年1月  | Atrust Computer Corp.への出資          |
| 2020年12月 | パルスセキュア社とディストリビュータ契約を締結            |
| 2020年11月 | NVIDIA社の最上位パートナー「Elite Partner」に認定 |
| 2020年9月  | Google Cloud 取扱い開始                 |
| 2020年5月  | 株式会社理経との戦略的業務提携契約を締結               |
| 2020年5月  | 株式会社ピー・ビーシステムズとの業務提携契約を締結          |
| 2019年10月 | Numecent社とマスターディストリビュータ契約を締結       |
| 2019年9月  | 東京証券取引所市場第一部に市場変更                  |
| 2018年8月  | 東京都台東区にインフラソリューションラボを設立            |
| 2017年10月 | 日本ヒューレット・パッカード株式会社と一次店契約を締結        |
| 2017年10月 | 本店所在地を東京都千代田区神田練堀町(現在地)に移転         |
| 2017年8月  | NVIDIA社とパートナー契約を締結                 |
| 2017年4月  | 東京証券取引所マザーズに上場                     |
| 2015年8月  | GMOインターネット(株)とリセラーパートナー契約を締結       |
| 2014年10月 | デル(株)とプレミアムパートナー契約を締結              |
| 2014年1月  | Atrust Computer Corp.と代理店契約を締結     |
| 2013年9月  | Nimble Storage Inc.と代理店契約を締結       |
| 2013年3月  | 株式会社ネットワークワールドと資本、業務提携             |
| 2012年10月 | SafeNet社と代理店契約を締結                  |
| 2012年10月 | 「アセンテック株式会社」に社名変更                  |
| 2012年3月  | VDIイノベーションセンターを設立                  |
| 2009年2月  | 新設分割により「株式会社エム・ピー・テクノロジーズ」を設立      |

2009 2012 2014 2016 2017 2018 2019 2020

2007年 米国Wyse Technology社(現デル社)とディストリビューター契約を締結

2005年 情報漏洩対策ソリューション「Resalio(レサリオ)」を自社ブランドとして立ち上げ

1998年 Citrix Systems Japanとディストリビューター契約を締結

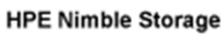
前身企業 1998 2005 2007

# アセンテックの取扱い製品・サービス

## VDIソリューション

|   |  |  |  |  |
|---|--|--|--|--|
| <br>仮想アプリケーション配信  | <br>仮想デスクトップ型     | <br>仮想デスクトップ型    |  |  |
| <br>USB型シンククライアント | <br>シンククライアントデバイス | <br>シンククライアントデバイス | <br>VDIインフラ    |  |
| <br>VDI印刷ソリューション  | <br>ログ取得ソリューション   | <br>ログ取得ソリューション   | <br>移行検証・運用管理   | <br>IT総合管理 |
| <br>仮想アプリケーション配信  | <br>USB認証トークン     | <br>VDIベンチマークツール  | <br>VDI移行支援ツール |  |

## インフラソリューション

|   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| <br>サーバ/ストレージ  | <br>サーバ/ストレージ  | <br>ストレージ             | <br>ストレージ |
| <br>サーバ        | <br>SDSソリューション | <br>ハイパーコンバージドソリューション | <br>ストレージ |
| <br>GPUソリューション | <br>ネットワーク     | <br>ネットワーク            |  |

## クラウドサービス

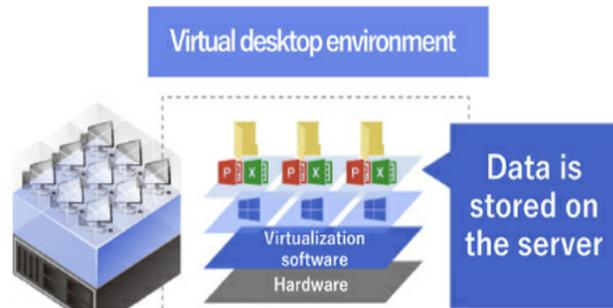
|   |  |   |
|---|--|---|
| <br>サービス配信プラットフォーム | <br>クラウド型認証サービス | <br>仮想デスクトップサービス |
|---|--|---|

## プロフェッショナルサービス

|  |   |   |   |  |
|--|---|---|---|--|
| <b>VDIコンサルティングサービス</b><br>アセンテックの豊富なノウハウと先進ツールにより、VDI導入に関するコンサルティングを実施します。 | <b>VDI構築サービス</b><br>CitrixやVMwareを利用したサーバ統合インフラ、シンククライアントインフラの構築を実施します。 | <b>プレミアムサポートサービス</b><br>VDIに関わる保守サポート/運用サービスを各ソリューションの資格技術者が行います。 | <b>ITインフラ構築サービス</b><br>PC・サーバキッティングを始め、ストレージ、ネットワークのインフラ構築をサポートします。 | <b>エンドポイントデリバリーサービス</b><br>シンククライアントを始めとしたエンドポイント端末の現場設置作業や、事前キッティングを行います。 |
|--|---|---|---|--|



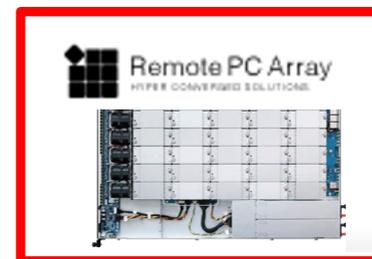
# アセンテックの取扱い製品・サービス



サーバー側(データセンター側、クラウド側)は、仮想化ソフトウェア方式、リモート・デスクトップ方式、クラウドサービス方式などを選択できます。どの方式でも、セキュアなテレワークやBCP対策などの仮想デスクトップ・ソリューションのメリットを享受できます。



仮想化ソフトウェア方式



リモート・デスクトップ方式



クラウドサービス方式



通信回線  
インターネット

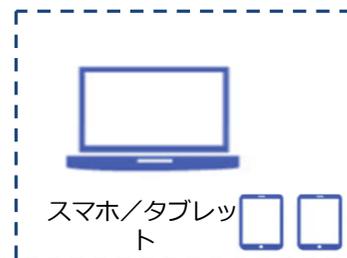


アセンテック  
取扱い製品

アセンテック  
自社製品/サービス



別のPCやスマートデバイス



シンククライアント



シンククライアント  
(ソフトウェア型)

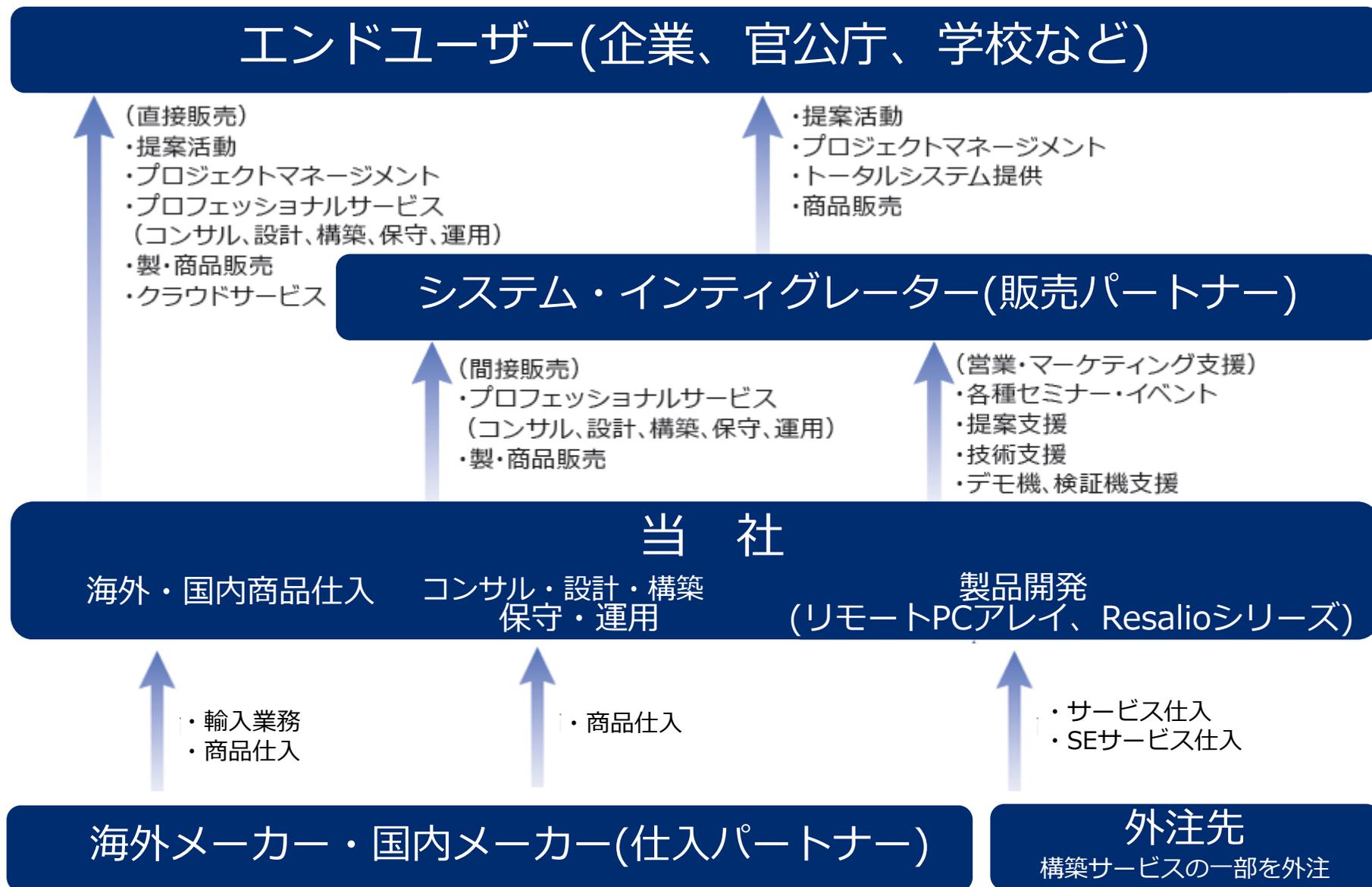


端末は、別のPCやスマートデバイス、専用端末(シンククライアント)などが利用できます。

# 仮想デスクトップ トータルソリューション

| ユーザ数・規模   | 手法                                      | ソリューション  | IT基盤   |
|-----------|---|--|--|
| 500<br>以上 | VDI コンサル<br>&<br>SI (システム<br>インテグレーション) | CITRIX®<br>vmware®   | HPE, Dell サーバー<br>Nimble ストレージ<br>SimpliVity<br>Google Cloud |
| 20-500    | ブレードPC方式<br>SI不要<br>短期間構築(1W)           | <br>リモートPCアレイ  | リモートPCアレイ<br>50/100/200                                      |
| 1-30      | クラウドサービス<br>SI不要<br>即日構築                | Resalio DataS <br>Ascentech Desktop as a Service Subscription Service | GMOインターネット<br>クラウド基盤   |

# 事業系統図



The logo for Ascentech, featuring the word "ascentech" in a white, lowercase, sans-serif font. The letters 'e' and 'h' have a small yellow dot above them. The logo is centered within a dark blue rectangular background.

*ascentech*